

箱根組ニュース

第321号 2019年9月号

編集発行人 戸丸悟

箱根組は自然を大切にします！
各自保険に入つて山に登りましょう！

奥多摩・御岳山に16名、レンジシヨウマの花とロックガーデンの宴会を楽しむ！

8月18日(日)。八月に入つて連日猛暑が続く東京だが、標高が高く少し涼しい奥多摩の御岳山に行きました。

東京駅7時7分発の中央特快高尾行きに乗車。立川で青梅線に乗り換え御嶽駅に8時48分着。

降り立ったのは、佐藤夫妻(奥様初参加)、増田(初参加、佐藤夫人同僚)、太田、星野(幸)、坂巻、井上夫妻、有倉、宗像夫人、及川、神山、奥村、和田、神吉、戸丸の16名。

電車から降りるたくさんの人々。改札を出て下のバス停を見るとすでに長い行列が折り返してできている。バスは次々に来るのでとりあえず我々はトイレタイム。

バス停には臨時も含めて次々に来るらしいバス。並んで一台見送り、2台目、3台目ようやく全員乗り切れた。

9時20分、バスはケーブル下下に着。次のバスで到着した佐藤さんと先に行っているメンバーを追って車道の坂道を登ってゆく。

ケーブル駅も大勢の人が到着を待つ

ていた。往復券を買って乗車。臨時で連続運転になっていてそれほど待つことなく山頂駅に到着。ケーブルの一番前に乗ると傾斜のすごさがよく分かった。25度の傾斜は大迫力だ。

広場で全員合流する。自己紹介をし、井上さん指導の体操で体をほぐす。

この大変な賑わいは人気のレンジシヨウマの花のおかげということが分かった。平地では見られない可憐な、透き通るような花に引き付けられてみんなやってくるのだ。

10時10分過ぎ出発。リフトに乗るとあつという間に到着だが、ちよつと楽しい。

降りたところが富士峰公園。ここがそのレンジシヨウマの群生地だ。5万株と言われている。まだ二三分咲きというところだろうか。公園の下のほうがより咲いているということとで上部を一周した後でまた下の段に下りてみる。美しい花にカメラマンが列をなしている。

10時40分、リフト横の展望台に集まる。和田さんがいないが、置いて行か



れたと思いい先に進んで神社の前で待っていることが分かり一安心して出発。

山道を下りて行き、ケーブルからの道と合流。

11時、ビクターセンター前通過。宿坊の続く坂道を登ってゆく。

11時12分、左に日の出山へのルート分岐通過。すぐに右側に立派な神代ケヤキ。坂を上ると道が右に曲がり土産店などが並ぶ。

11時20分、大きな鳥居をくぐり、山門の前で無事和田さんと合流。

現在の収支	38939 円
繰越入金	5554 円
支出	
印刷費一代	1000 円
コピー代	400 円
現在高	43093 円

石段が沢山続いている。階段の途中左側に岩石園(ロックガーデン)方面の道がある。神社をお参りしここに帰ってくる予定。

星野(幸)さんより五千円頂きました。打ち上げの残金554円を会計に入れました。

切手残数

82円切手	149枚
40円切手	131枚

裏側に最近できたという

山頂の標識を見に行く。その奥には1077mの奥の院山頂が槍の穂先のように尖って見えている。

社の前で記念撮影をする。11時45分、下山開始。岩石園を目指す。

11時52分、階段途中の分岐を右に山道に入ってゆく。

11時57分、長尾平展望台の道を見過ごし、すぐに、左、七代の滝、上養沢バス停方面に下る道も見過ごし進む。

12時1分、ロックガーデン800mの標識を左に入ってゆく。奥多摩らしい山道を進んでゆく。途中の天狗岩で小休止。岩で鎖場の練習をしたのは佐藤、井上、戸丸の3名。

12時35分、ロックガーデン下の沢に到着。

12時42分、左に上高岩山、サルギ尾根方面の看板。急坂鎖場ありとある。石を渡りながら沢を上ってゆく。

12時50分、ロックガーデンの東屋に到着。東屋の少し上流寄りに陣取る。付近は

9月15日(日)は奥多摩の本仁田(1224.5E)。

レギュラーコース 歩行約3時間50分

青梅線鳩ノ巣駅から歩きます。大根ノ山ノ神からコブタカ山を経由して山頂を目指します。下山は奥多摩駅を目指します。(上り2時間20分 下り1時間半)

※時間があれば奥多摩駅近くで温泉に入ります。

○持ち物 昼食、飲料水、非常食、雨具、傘、スパッツ、カップ、タオル、着替え、ヘッドランプ(予備電池)、地図、筆記用具、救急薬品、(痛み止めスプレーなど)、健康保険証、ビニール袋、ちり紙(ロールペーパー等)、予備靴紐、ライターかマッチ、ナイフ、ホイッスル、磁石、他

●申し込み締め切り 9月13日(金)

集合9月15日(日)

JR東京駅(2番線)7:07発

中央特快高尾行き(前から3両目車内)

途中駅発

神田7:09 御茶ノ水7:12 四ツ谷7:16

新宿(12番線)7:21 中野7:26

三鷹7:34 国分寺7:41

立川7:47着(青梅線乗換)7:57発

鳩ノ巣9:02着

交通費 東京～鳩ノ巣(片道1242円)

●お申し込み・お問い合わせ

Tel・Fax/03-3521-6898 戸丸

戸丸携帯090-4541-7066

携帯メール:satorutomaru@gmail.com

メール:tomarusatoru@hotmail.com

箱根組ホームページ

https://tomarusatoru.wixsite.com/hakonegumi

昼食で休んでいる人が一杯だ。

少し遅い昼食の開始。大鍋はナスとミョウガと油揚げの味噌汁。メインテール？は持ち寄りのおいしいおかずが並び。ビールで乾杯、梅酒や日本酒もあり16名のにぎやかなパーティーは盛り上がる。

一段落してシュガーずの出演。佐藤、井上、戸丸、坂巻の4人でバーバーショップの曲や「上を向いて歩こう」など5曲を歌う。大勢いた登山客はほとんど下山して我々以外はお二人のご婦人のみだったが拍手をいただくことができた。お二人には帰りのケーブルカーで一緒



になり、山で歌ってた方ですよねと声をかけられた。

2時30分出発。沢沿いを登ってゆく。緑の深い岩の道を登ってゆく。

2時40分、綾広の滝。手前に木の鳥居がある、なかなか見ごたえのある立派な滝だ。なおも岩の階段が続く。

2時47分、大岳山へのルートに出る。左は大岳山へ2.2キロ、右御岳山駅（ケーブルカー）まで3.1キロだ。途中で



雨が降り出して傘を差して歩く。 3

3時19分、長尾平分岐で小休止。ケーブル駅に着くとタイミングよく乗れて4時過ぎに下車。バス停に着くとまたバスがすぐに来て今度はゆつくり座れて御嶽駅に到着。

4時37分のホリデー快速東京行きに乗車。打ち上げ希望者は6時前に新宿下車。西口のいつものお店に向かう。美味しいビールをいただいて大満足の日でした。

